

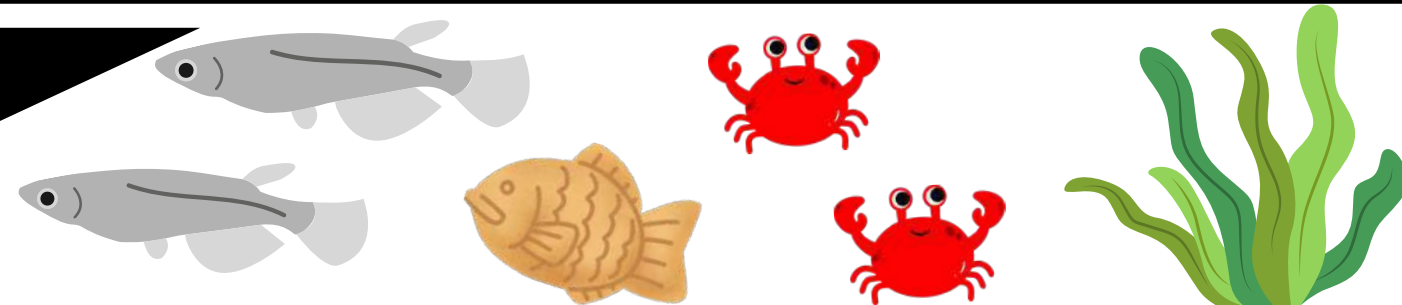


学童保育のあ のあだより7月号

2026. 7

住所：栄区桂台西1丁目30-7
Tel/Fax：045-410-8404
Mail：gkdnoah@gmail.com
運営：特定非営利活動法人
のあインターナショナルスクール
URL：https://www.noah-is.jp/

のあビオトープ



本学童保育のあの施設は民家で、大家さん河合剛さんの実家です。トミーが「くでん学童」にいた時(1995～2020) 河合さんのお子さん2人を預かったご縁で2020年8月から貸してもらっています。

くでん学童OB保護者光澤さんをお願いしてDIYで作成してもらいました。(その成り立ちの経緯は2025年6月のあ便りに掲載)

そして今年5月、陽があまり当たらない花壇を見ながら、ジャガイモやサツマイモ、大根を育ててみたけれど日照不足で上手くいかなかったなあ、今年は何を植えようかと考えていると、ふとビオトープ構想が降ってわいてきました！河合さんや子どもたち、スタッフに話してみると大賛成！早速作業開始となりました。

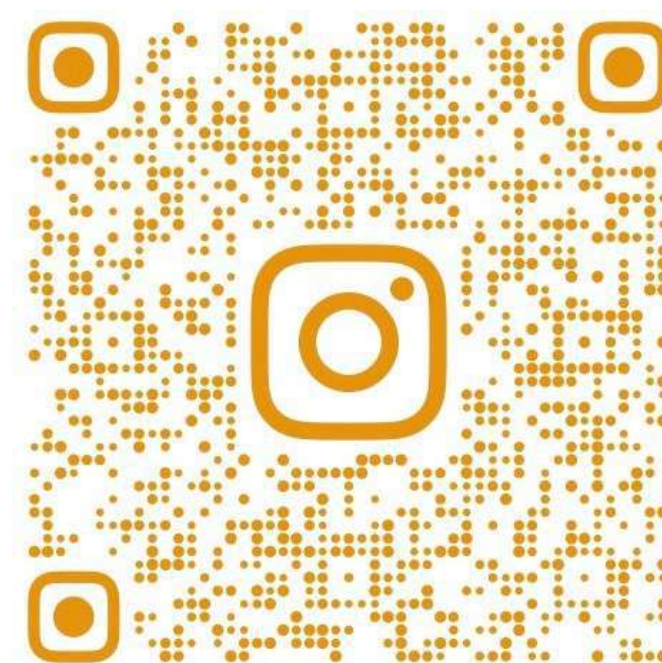
土堀り2日、その後地ならしをして、いよいよ防水シートを敷くところまでスはムーズに進みました。梅雨入り前にシート敷きを終わり、雨を貯めようというつもりでした。しかしシートの質や大きさをどうするかを検討しているうちに梅雨入り、作業が一段落した安堵感でフッと気が抜けて、とうとう梅雨明け手前まで作業はストップ。そのうちシートも到着したものの腰が上がらず、ある時「トミー池はどうなった？」と6年えめちゃん、「材料は揃っているけど、いつ始めようかとズルズル伸ばしてる」とトミー、「じゃあ今日やろっ！」とあまりにもバシッと言われ、スッと腰上がり、作業開始！数人手伝いにきて1枚目の防水シートを敷き詰めると、いよいよ2枚目、本命の防水シートを注意深く敷きました。

手伝いの子たちはみなやりたくてしょうがないけれど我慢して、協力的な表情でじっと見つめてくれていました。その後とうとう水を入れる段になり一気に35センチまで貯水できました。翌日メダカやヤゴを「いきもの係り」の5年司くんに放ってもらいました。2年生がわたしがやりたい！ぼくがやりたい！と手を挙げました。が、こういう大事なところは高学年の仕事！ときっぱり宣言、美味しいところを1番乗りでつまみぐいすることは誰にでもできないことを知ってもらいました。

その後数日経ってシートの重石になるレンガとブロックも購入し、またまた仲良く協力しあいながら、シートがずれないように押さえをして完成としました。このビオトープ作りでは正に協力、一致、団結といった言葉が並ぶほどの素晴らしい風景が展開していましたので、是非数々の写真や動画で確認してほしいと思います。

河合さんからメダカ、5年長野母から川エビと水草も届きました。7月8日には河合さん家まで小さなバケツをもっともっとメダカをもらってきました。

ところで裏庭の改革案はこれでおしまいではないような気がします。さらなるミッションはいつ？どこから？降ってくるでしょう？



学童のあのインスタ

聖書の言葉

わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたが行くところどこでも、あなたの神、主があなたとともにおられるのだから。」

ヨシュア記1章9節

クラシックライブ

今回はピアノとチェロの演奏で、楽器の大きさと音の太さに子どもたちはいつものバイオリンの音色との違いを感じたと思います。

チェロの歴史やクラシックの曲がディズニーの曲に取り入れられている等のお話もあり、最後はタランテラでチェロとピアノそれぞれの超絶技巧による演奏がダイナミックに迫って来る感覚に囚われた感じでした。



6月の誕生日会



けいと
ようこそ👋りおちゃん、恵音くん

2025年度の2月から産休・育休をいただいております谷川理緒です。無事に、2026年3月15日に第一子となる男の子を出産しました。

先日は学童にも行き、お腹の中にいる時から見守ってくれていたみんなと赤ちゃんがようやく対面できて、感謝な時となりました。

私自身も毎日のように一緒に過ごしていた子どもたちと久しぶりに会い、会っていない間に少し背が伸びていたり、雰囲気がお兄さんお姉さんらしくなっている子どもたちの姿を見て、とっても嬉しい気持ちになりました。

また、どこかで学童に行けたらと思っていますので、これからもよろしく願いいたします。

ぬくもり



長く続いている地域に根ざした交流のイベント、「ぬくもり」が6月21日桂台ケアプラザで行われました。

学童のあからも有志数家族がボッチャ大会に参加。「ぬくっぴーダンス」も披露しました。

「トミーの。」のパウンドケーキも皆さん楽しみにしてくれていて、完売となりました。

次回は皆さんもどうぞお立ち寄りください。

暗くなるまで遊ぼう

2026年の夏至は6月21日。その日に近い金曜日の6月19日、第5公園まで歩いて行って、みんなで思いきり遊びました。お家の方にもゆっくり迎えに来てねとお伝えしておいて、ランドセルも持参し、暗くなるまで走り回って笑いまくって、元気な声が響いていました。

